

# ジョイフル城北 スマイル城北



令和6年度 学校だより

ジョイスマ

令和6年 6月11日

熊本市立城北小学校

校長

## 地域の力に感謝!

城北小学校の校区には、いろいろな団体があります。4月には、その団体の一つである交通安全協会の方々に1年生への交通安全教室を開催していただきました。ほかにも校区にはいろいろな団体があり、活発に活動をされているので、いくつか紹介します。

一つめは、城北小避難所運営委員会です。これは、熊本地震の際の避難所運営の反省から各小学校区に作られました。令和6年6月2日(日)8時18分に震度7の地震が発生したという設定で、城北小で訓練が行われました。避難所運営委員や避難者役の方約60人が集まり、受付や炊き出し、マンホールトイレ設置(右上写真)など、いろいろな訓練を行いました。正月に能登半島地震が起きたばかりなので、いつも以上に真剣に取り組まれていました。



二つめは、市の施策で小学1年生・2年生で行われるフッ化物洗口です。市役所の保健子ども課と共に4町内自治会長をはじめ地域の方に協力していただき、6月4日から毎週火曜、朝の時間に虫歯予防の薬液でブクブクうがいをします。1年生の中には初体験の子どもがいますので、今回は水でうがいの仕方の練習を行いました。子どもたちは、薬液の含み方や吐き出し方などの説明(左中写真)をしっかりと聞いて、上手に練習ができていました。6月11日(火)からは、薬液を使ってうがいをを行い、虫歯予防に取り組みます。ちなみに2年生は昨年からはフッ化物洗口を行っていますので、初日から薬液を使用しました。



三つめは、読み聞かせボランティア「ななつ星」です。コロナ対策が見直された昨年(令和5年)から活動が再開され、木曜の朝の時間に読み聞かせを行っています。ななつ星の方の人数の関係があるので、今回は〇年生と△年生という具合に学年を割り振り、最終的に全ての学年で読み聞かせの活動があるように計画的に行われています。右下の写真でも分かりますが、子どもたちは身を乗り出して食い入るように集中してお話を聞きました。



城北小学校や子どもたちは、このように校区にあるいろいろな団体から、それぞれの立場で多面的に支えられています。地域の方々のたくさんの力に感謝します。ありがとうございます。